

一般質問通告一覧表

平成29年3月第1回定例会

(全て 一問一答)

質問者	質問事項	質問の要旨
反保 多喜男	(1) 深日ふれあい漁港整備について	<ul style="list-style-type: none"> 本年度3月末にて大阪府は漁港整備事業完了予定と聞いていますが今後の同場所の取り組みを問う
	(2) 今後の岬町のまちづくりについて	<ul style="list-style-type: none"> 第二阪和国道の完成等岬町内においては、大きな変貌がみえますが、今後の我が町はどの様になっていくのかを問う
田島 乾正	(1) 狭小な府道踏切について	<p>淡輪小学校へ児童が登下校に利用している通学路に、南海電鉄本線の踏切があります。淡輪駅、難波方面1番踏切は右カーブであり、踏切内軌道敷路面がカーブの遠心力緩和対策に、急傾斜となっており踏切横断時、通行人・通行車両がアップダウンに注意して利用している。</p> <p>また、同踏切内は幅員が狭く歩行者・車両等の区分帯表示がなく、利用者にとっては安心・安全な踏切と言えません。</p> <p>登下校時において、踏切利用に対する安全指導・安全監視を教職員、ボランティア団体等の方々のお世話になっているのか。</p> <p>現在、この踏切を利用して登下校している児童数は何人か。</p>
	(2) コミュニティバス	<p>平成28年度においては、住民アンケートや利用者意識調査の実施、最終便の試行運行、支線のダイヤ変更による基本路線との乗り継ぎ時間の短縮などを行われた様であるが、住民及び利用者から寄せられた意見を反映し、更なる運行計画の見直しを図るため、実証運行期間を1年間延長する考えであるが、岬町は南海電鉄の本線・支線駅6駅があり、集落から最寄りの駅までの運行計画の検討を考えたことがあるのか。</p> <p>乗り継ぎが不便であるから、運行路線系統、運行ダイヤ等の利便性を求めて優先運行すれば、競合している既存の鉄道は衰退してしまう。</p>
松尾 匡	(1) 平成29年度町政運営方針(概要)案について	<p>平成29年度の町政運営方針案について、主な施策として位置づけられている基本政策の中の1つ“みんなで進めるまちづくり”の“地方創生”。</p> <p>その中で以下について質問します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度に事業を実施されている、本町の空き家実態調査の進捗状況と、それを踏まえた、空き家の再生や活用等の今後の具体的な取組について 地域おこし協力隊事業について <p>町内で新たに事業を開始される方のための創業支援や、担い手不足である農業や漁業への就労支援の取組について</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
中原 晶	(1) 「子どもの貧困」対策について	<p>「子どもの貧困」の社会問題化・深刻化が報じられており、岬町においても「子どもの貧困」対策を推進すべきと考えるが、岬町では「子どもの貧困」そのものをどう認識しているのか。全国で「子どもの貧困」が進むもとの、岬町も例外ではないと考えるが、有効な対策を講じるために、調査・研究にもとづく実態把握が必要であると考え。 「日本一あたたかみのある町政」の実現のために、就学援助の拡充や義務教育の無償化など、「子どもの貧困」対策の推進が必要であると考えがいかがか。</p>
	(2) チャレンジテストについて	<p>中学校で実施された大阪府チャレンジテストにおいて、岬中学校の1・2年生ではおよそ半数が欠席する事態となったが、欠席者の評定はどのようにおこなわれるのか。チャレンジテストには、1年に1度きりのテストの結果で入試に影響する評定が決められてしまうなど、生徒の日常の努力や教職員の地道な教育活動の営みを損ないかねない仕組み上の矛盾点があり、来年度以降のテストへの参加を見合わせるべきであると考えがいかがか。</p>
坂原 正勝	(1) B型肝炎ワクチン接種について	<ul style="list-style-type: none"> 対象年齢の拡充について検討されたい
	(2) 地域ネコの現状と課題について	<ul style="list-style-type: none"> 動物愛護、住民生活の環境改善の観点からネコの去勢手術費用の助成制度を検討されたい
	(3) 町立幼稚園通園バスの運行について	<ul style="list-style-type: none"> 利便性向上を図るため利用者の現状と今後の課題を問う
	(4) 過去の検討項目の進捗状況について	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年3月議会から平成28年12月議会での質問に対する現在までの進捗状況を問う